

## 1 条例の方向性、考え方に対する意見

- ・ 人権を守ることは重い課題だ。現行条例の理念のとおりみんなが自由に生きられるようになっていくことが大切。インターネットを利用した差別が平然と行われるのは許せないと感じる。
- ・ インターネットにおける課題についてはハードルが高いと思うが、パブリックコメント等の違った視点の意見が出されるとのことなので、あらためて審議会で議論していきたい。条例を改正することで、松本市として一歩進んだ意思を表明することになると考えられる。
- ・ 今までの経過もあり、条例の名称を変更することを含めて今の方向でよいと思う。今後の議論で出てきたものを項目として入れ込んでいけたらよい。
- ・ この条例では「このようなことはしてはいけない（禁止）」という部分と「このようなところにたどり着きたい（目標）」の両方が記載されているが、条例は一つの手段であり、今後の運用をどうしていくかが大切であると感じる。

## 2 条文に対する意見

- ・ インターネットやコロナ等のことは昨年度から議論してきている。条例がイメージできるよう、具体的な内容について人権からの考え方を幅広く提案してもらいたい。
- ・ 小さなころから繰り返しの教育は必要であると考えられる。条例に取り入れてほしい。
- ・ 「人権侵害となる行為をしてはならないことを明記する」とあるが、すべてを書くことができるのかと感じる。この条例ができたときに松本市民が生きやすく、優しく思いやりがあるまちだと感じることができ「みんなで取り組んでいこう」という気持ちになれるようなものになるとよい。  
また、条例で多様性について記載しようとする多岐にわたるため、あいまいになってしまうのではないか。
- ・ 資料に「違いの項目について漏れなく明記」とあるが、すべて記載できるのかと感じる。
- ・ 地区の課題を解決し、住民がなごやかに生活できるようにしていくことが必要だと考えているが、そのような視点で骨子案を見ると網羅されていると感じる。
- ・ 障がい者の視点から「多様性を認め合う」という表現はうれしく思う。

## 2 その他の意見

- ・ （事務局で）十分考えてもらっていると感じる。
- ・ 日程的に厳しいと思うがよいものができるようお願いしたい。
- ・ 前回までの検討結果が骨子案に盛り込まれており、このまま進めていただきたい。
- ・ コロナ禍の影響で若年の妊娠が増えている。高校生の場合、退学を迫られるような話を聞いたが、子どもの出産に関する選択次第で周囲からたたかれてしまう世の中になっていると感じる。